

薩摩川内市の決算を他市と比べてみたら！

普通会計という会計のくくりで見た場合、どの程度の大きさになるか、また県内の同じくらいの人口規模の団体と比べるとどのくらいなのか見てみましょう。

●人口（平成18年3月31日現在）（単位：人）

区分	薩摩川内市	鹿屋市	霧島市
人口	103,015	105,511	127,259

●歳入（単位：百万円）

区分	薩摩川内市	鹿屋市	霧島市
市税	11,248	9,514	13,990
地方譲与税	1,062	1,000	1,324
地方消費税交付金等	1,332	1,230	1,585
地方特例交付金	299	312	338
地方交付税	16,174	11,845	14,526
交通安全対策特別交付金等	38	290	46
分担金及び負担金	551	594	586
使用料及び手数料	997	965	2,180
国庫支出金	6,589	6,221	5,755
県支出金	3,825	2,842	2,523
財産収入等	417	147	395
繰入金	2,566	5,004	4,070
繰越金	2,239	1,117	3,383
諸収入	574	544	973
地方債	5,779	5,290	6,703
合計	53,690	46,915	58,377

●普通会計とは？

それぞれの市町村毎に各会計の範囲が異なっていることから、各団体毎の財政比較を容易にするため、地方財政統計上統一的に用いられる会計です。

●歳出（目的別）（単位：百万円）

区分	薩摩川内市	鹿屋市	霧島市
議会費	448	542	680
総務費	9,449	7,229	8,118
民生費	11,082	10,801	11,232
衛生費	3,147	2,412	4,764
労働費	56	64	82
農林水産業費	3,302	3,110	2,409
商工費	760	460	1,133
土木費	7,884	8,915	7,904
消防費	1,941	1,097	2,086
教育費	4,537	5,589	7,861
災害復旧費	483	435	505
公債費	7,810	4,753	8,312
諸支出金	76	0	0
合計	50,975	45,407	55,086

●歳出（性質別）（単位：百万円）

区分	薩摩川内市	鹿屋市	霧島市
人件費	10,360	8,040	11,569
物件費	5,178	4,796	6,141
維持補修費	1,043	520	440
扶助費	5,980	6,534	5,710
補助費等	2,589	2,652	2,624
公債費	7,810	4,750	8,312
積立金等	3,382	3,006	653
繰出金	4,016	3,663	4,519
普通建設事業費	10,134	11,011	14,613
災害復旧事業費	483	435	505
合計	50,975	45,407	55,086

●市債残高（単位：百万円）

区分	薩摩川内市	鹿屋市	霧島市
市債残高	64,745	48,028	80,358

平成17年度実質収支

	一般会計	特別会計
歳入	516億5,301万円	387億1,400万円
歳出	490億4,440万円	378億6,221万円
差引	26億 861万円	8億5,179万円

翌年度へ繰り越す財源	2億2,838万円	1億7,412万円
------------	-----------	-----------

実質収支	23億8,023万円	6億7,767万円
------	------------	-----------

●「翌年度に繰り越す財源」とは？

平成17年度に事業を完了できず、平成18年度へ実施を繰り越した事業の財源です。

●「実質収支」とは？

歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す財源を差し引いた額です。実質収支は、平成18年度において繰越金として新たな事業などの財源となります。

市有財産の現在高（平成17年度末）

山林	7,310万4,234.40㎡（45万1,851.40㎡増）
山林以外の土地	1,656万6,032.32㎡（9万8,819.32㎡増）
建物	64万4,122.08㎡（4,487.08㎡増）
有価証券	2億8,507万7千円（20万円減）
出資による権利	2億1,217万5千円（505万円増）
債権	10億7,095万2千円（9,905万4千円減）
基金	132億3,528万8千円（7億7,789万1千円増）

※（ ）は平成16年度末との比較増減

市債（市の借入金）の現在高

●一般会計

土木債	262億9,170万円
臨時財政対策債	87億6,566万円
農林水産業債	85億8,330万円
教育債	44億3,741万円
減税補てん債	36億8,648万円
その他	99億4,907万円
一般会計 合計	617億1,362万円①

●特別会計

簡易水道事業	28億4,741万円
温泉給湯事業	3,238万円
公共下水道事業	58億 807万円
農業集落排水事業	24億1,471万円
漁業集落排水事業	5億8,913万円
浄化槽事業	3,560万円
天辰第一地区土地区画整理事業	31億1,026万円
川内駅周辺地区土地区画整理事業	4億 600万円
入来温泉場地区土地区画整理事業	4億1,067万円
公共用地先行取得等事業	1億2,532万円
へき地診療所事業	6,101万円
休養施設事業	0円
宿泊施設運営事業	0円
国民健康保険直営診療施設勘定	3億1,517万円
介護サービス事業	4,424万円
国民健康保険事業	6,923万円
老人保健医療事業	0円
介護保険事業	0円
特別会計 合計	162億6,920万円②

●公営企業会計

水道事業	65億3,505万円
工業用水道事業	2,461万円
自動車運送事業	201万円
公営企業会計 合計	65億6,167万円③

●全会計の市債残高合計（①+②+③）

全会計市債残高合計	845億4,449万円
-----------	-------------

市民一人当たりの市債残高（103,015人） 82万701円